

## ■東京支部活動の報告

### ①今後の支部予定

#### ・9月23日(金)秋分の日、13:30～15:30:東京支部総会(損保会館)

今年度はコロナ感染対策を行い会場で実施したいと考えております。飲食を伴う懇親会は行いません。政府、自治体より行動制限が出た場合には直前でオンラインのみの開催に変更することがございます。

詳細は代議員会報告及び支部総会の資料や支部だよりの臨時号で案内させていただきます。

#### ・10月22日(土):現役学生との交流会(和大ホームカミングデー)

※その他の予定は日程が決まり次第ご連絡致します。

## ■和歌山大学 ニュース

### ①Hospitality & Tourism Management分野で和歌山大学がランクイン

2022年7月19日に発表された2022 Global Ranking of Academic SubjectsのHospitality & Tourism Management分野で、和歌山大学が151-200位にランクインしています。

このランキングは、有力国際雑誌での発表論文数、論文の被引用数、国際共同研究の数などの指標を基に作成されており、本学にとって今回が初のランクイン、また日本の大学では同分野で唯一のランクインです。

詳しくはこちら <https://www.wakayama-u.ac.jp/news/2022072100035/>

### ②【観光学部】学生の活動紹介！～テレビ和歌山「6waka イブニング」のコーナーを担当

観光学部木川剛志研究室の3、4年生が、テレビ和歌山とのコラボで夕方の番組「6wakaイブニング」の中で、2022年5月30日(月)から始まる新コーナー「レポートプラス」を担当することとなりました。

学生たちがリポーター、カメラ、音響などを担当し、学生目線で和歌山の魅力をお伝えします。

詳しくはこちら <https://www.wakayama-u.ac.jp/news/2022053000026/>

### ③「社会インフォマティクス学環」新設 文理融合で情報技術教育

文理融合型の教育課程として「社会インフォマティクス学環」を新設すると発表した。学環は学部の枠を超えた連携課程として、19年8月に改正された大学設置基準により設置が可能になった学部相当の教育組織。和歌山大によると、大学院を除くと21年度に社会システム経営学環を設置した岐阜大学に次ぐ2例目という。

元記事はこちら <https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUF08BS00Y2A700C2000000/>

## ■和歌山大学 同窓生・学生 活動のご案内

### ①聞こえる人と聞こえない人の架け橋になる！ 大学生による筆談具開発プロジェクト

経済学部柳ゼミ生のチームが、全国25大学が参加する商品企画大会(Student Innovation College2021)で、聴者と難聴者とのコミュニケーションを円滑にする筆談具「ノートラブル」を提案し123組から1位に選ばれました。

耳の聞こえる人と聞こえない人とのコミュニケーションが円滑に行われていないという社会課題を解決するために、ノートラブルを製品化しクラウドファンディングを実施しています。ぜひ、応援してあげてください。

詳しくはこちら [https://camp-fire.jp/projects/view/609852?list=prefecture\\_wakayama\\_projects\\_popular](https://camp-fire.jp/projects/view/609852?list=prefecture_wakayama_projects_popular)

## ②和歌山大学絵画会が作品展

和歌山大学絵画会第2回作品展が8月9日から、本町公園ギャラリー(和歌山市本町4)で開かれる。

同会は教育学部美術専攻の卒業生・岡田有加さんを中心に2021年に発足。卒業生に作品制作・展示の機会を創出し、学生には展示方法を学び、卒業生と交流する機会を設ける。開催時間は10時～17時(最終日は15時まで)。14日まで。17日からは和歌山城ホール(七番丁)に会場を移して開催する。開催時間は9時～22時(最終日は15時まで)。28日まで。いずれも入場無料。

詳しくはこちら <https://wakayama.keizai.biz/headline/2140/>

## ③和大キャンパスにハートのブロック?

「和歌山大学キャンパスのブロック、ハート型のものが1つあったが、なぜ?」。和大広報室で聞くと、「3～4年前、割れたブロックを補修する際、学生たちに喜んでもらえるパワースポットのなものと、ハートにしました」とのこと。

広報室担当者はさらに続けて、「実は図書館前以外にあと2カ所、全部で3カ所あるんです」と教えてくれました。

元記事はこちら [https://www.nwn.jp/feature/220730nazo\\_wadai\\_heart/](https://www.nwn.jp/feature/220730nazo_wadai_heart/)

## ④支えられたから、大会支える和歌山大硬式野球部

開幕から大会の運営を補助しているのは、和歌山大学の硬式野球部だ。2年連続で全日本大学野球選手権に出場した部の部員たちが「後輩」たちの夏を支えている。

球場入りしているのは毎日20～30人。大学の授業や練習の合間を縫って、グラウンド整備やスタンド入り口でのアルコール消毒、駐車場で車の誘導などにあたっている。部員が少ない高校が試合をするときはボールボーイも代行する。

元記事はこちら <https://www.asahi.com/articles/ASQ7M6T5YQ7LPXLB01B.html>

## 俳句の会「芦火」第702号 令和4年 8月号

創刊、昭和38年。会員約20名が毎月投句、選句。上手下手を問わず俳句を楽しんでいます。紙と鉛筆と歳時記で、花鳥風月を楽しんでみてはいかがでしょうか?

発行人: 山下勝様 経済学部 14期 [yama723@nifty.com](mailto:yama723@nifty.com)

「芦火」連絡先: 〒862-0954 熊本市中央区神水 1-7-2-301 TEL :096-382-4767

今月の表紙

秋

扇



柑  
蘆  
同  
人  
誌

令和四年八月一日発行  
八月号

第702号

清記を終えて

2

702号

○緑汀(純)さん の散歩道の自然。初夏から夏に咲く野草

路傍の草花が今は盛りと咲いている。ツルニチニチソウの紫が目を楽しませる。他の花の名前は知らなかったが、見たことある可愛い花々である。朝の散歩が楽しくなる。

○今月の高得点者は穂心さん。「切り捨て御免」を「七百一十清記」6月号にてお願い致します。今月の選句者は14名と少なかつたが、高得点24点であった。高得点句は6点2名、20名近くの選者の時代は遠のいたが、それぞれの健吟は健在である。

○コロナは第七波は間違いない。ただ重症者は今までより少ない。若い人の感染が多い。ワクチンの効果は今までより低い。然してある。高齢者は重症になれば怖い。今まで通りの警戒を、ロシアのウクライナ侵略は膠着状態の一進一退のようである。アフリカなどがそのせいで危機食糧、特に小麦はロシアと並んで世界の主たる生産国。アフリカなどがそのせいで危機に瀕している。スリランカは破産宣告状況。世界の関心はいかにしてウクライナの小麦などを輸出する方策はないのかと見守っている。

○国内は参議院選挙が終り、自民圧勝。憲法改正が国民の前に出てくる。憲法は議論すればよい。民主主義である。何故議論すら拒否するのかわからない。憲法が制定されたときは、国連が、理想を掲げ、米国の強大であった。世界の平和は国連憲章が信じられる時代であった。今は常任理事国が戦争をする時代である。となれば自国は自国で守らねばという議論が出て来ても全く自然でもある。反対は自由であるが議論を国民の前に出して国民に平和とは、防衛とは、世界平和とはなどの意見を出してもらおうのが政治であらう。安倍首相が凶弾に倒れた。この国の一方のオビニオンリーダーであった。今後の日本丸運営に影響が出てくるだろうが、主権者は国民である。人任せでなく自分の意見を言うのが民主主義ではないか。

◎本月高得点者

24点 穂心 16点 温州 15点 碧玄 12点 恵吾

10点 緑汀、六甲、勝 8点 史浩 7点 甲舟

◎本月高得点句

6点 ふるさとの納戸の匂い梅酒着く

6点 緑陰や陶の理のとほげ飯

5点 憂き夢の覚めて安堵や明易し

5点 冷酒透く薩摩切子のグラスかな

5点 修験者の列行く古道木下闇

5点 つつましく生きて八十路や月見草

5点 息凝らし怪談聞く子蚊帳の中

5点 学帽の白きカパーや夏来る

惜しい! 4点句 寝首掻く穂心 薫風や善富 滴りが温州 青信号穂心

次号示匠「切り捨て御免」担当「穂心」(2回目)

兼題 秋扇(しゅうせん) 秋の団扇 秋になっても残暑はしばらく続く。その折に使う扇。しかし、次第に暑さがひくとともに扇を手にも減つて。机上などに置き忘れられたりする。扇にはひと夏を過ぎた傷みも見えてくる。夏の扇には盛りを過ぎた哀感が漂う。一夜明けて忽ち秋の扇かな 高浜虚子 秋扇半開きにて使はるる 能村研三 秋扇手に遊ばせて講義待つ 迫間喜美子 秋扇ふと蘇る御師の句 南部静季 話また途切し時の秋扇 水原秋櫻子 過ぎ去れば大事も些事に捨て扇 豊後達緒 秋扇静けさきこゆ静けさに 水原秋櫻子 しまひおく怒りもありて秋扇 阿部美吉

◆和歌山関連 ニュース

①大人のインターンシップを新たにスタート!

興味のある企業などで実際に働いたり見学したりできるインターンシップ制度は、実際の業務や働く環境の理解を深めることができる求職者側・企業側のどちらにもメリットがある制度です。今回、和歌山県では学生以外の方も利用できる「大人のインターンシップ」制度をつくりました。この機会にあなたも「大人のインターンシップ」を活用しませんか。

▼詳しくはこちら <http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/shiryo.php?sid=36026>

②「パンダの隠れ家」を開催!

夏休みに親子の絆を深めるセミナーイベント『パンダの隠れ家』を開催します。現在の飼育下の自然交配で16頭の繁殖に成功し、世界最高齢のお父さんパンダ「永明(えいめい)」は今年30歳を迎えます。

パンダ界のグレートファーザーと親しまれる永明のこれまでの功績や、家族のエピソードなど、特別ゲスト「杉浦太陽さん」とジャイアントパンダ飼育スタッフ「中谷有伽さん」のクロストークとともにお楽しみください。

【日時】8月28日(日)15:00~17:00(受付開始14:15~)

【会場】ベルサール虎ノ門

▼詳細はこちら <http://www.kishukan.com/topics/2022-07-21-3433/>

文・編 47期 中川貴照

柑芦会東京支部フェイスブック:<https://www.facebook.com/groups/325065827574556/>

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-17-14 新宿シティ源ビル 5F 柑芦会

東京支部柑芦会専用電話:03-3366-3680 平日 9:00~18:00

土曜日:9:00~15:00

共用 FAX:03-3369-3469 柑芦会東京支部宛と記載下さい。e-mail: [tokyo@kourokai.org](mailto:tokyo@kourokai.org)